

# 福岡県北九州市におけるICTの技術仕様の検証のための地域実証

＜概要＞ 北九州市が取り組んでいる「北九州スマートコミュニティ創造事業」の全体を支える基盤の一つであるスマートネットワークの信頼性とセキュリティの確保や、家庭や商業ビル、小学校等の電気使用量を構築したネットワークでデータを集約し、収集したデータをエネルギー消費者に対して、インターネットやデジタルサイネージ等を利用してリアルタイムに提供する見える化サービスを実現する。

＜成果＞ ・収集データの分析結果を基にポータルサイト、twitterやメール等を活用した節電喚起を促す見える化システムの技術仕様の確立  
 ・サーバのクラスタ、仮想化技術を活用し、CO2削減効果の実証と考察。  
 ・トラフィックやデータ種別によるスマートグリッドに対応したネットワークセキュリティの技術仕様

＜成果の活用や今後の展開＞

- ・H23年度内にBEMS/HEMS等のCO2削減効果の評価手法の精度を高め、ITU-T SG5 (ICTと気候変動)に提案
- ・スマートネットワーク、クラウド基盤、見える化システム等の技術仕様をH23年度に北九州スマートコミュニティ創造事業において構築し、実利用としてのネットワークサービスを提供
- ・環境未来都市への応募に向けた提案に本成果を組み入れる

○実施場所:福岡県北九州市

○事業者:西日本電信電話(株)北九州支店、日本電信電話(株)、ヒューマンメディア財団、安川情報システム(株)、新日鉄ソリューションズ(株)、日本IBM(株)、ソフトバンクテレコム(株)

